

# 損保 代理店シンポジウム 2019 11/6(水) 18:30~

— 災害列島日本で —

## あらためて、損保産業・損保代理店の 社会的役割を考えます

### 講演

**森 隆 さん** 保険毎日新聞記者  
日本ベンクラブ会員、防災士

#### 「大災害と損保代理店」

1954年2月3日生まれ。東京都台東区出身。  
1976年明治大学商学部卒、  
広告代理店コピーライターを経て保険毎日新聞記者  
著書：『石碑は語る～地震と日本人、闘いの碑記～』  
『証言 東日本大震災～1兆2000億の地震保険金～』  
保険毎日新聞社 他

### ご挨拶・国会報告

**大門 実紀史 さん** 参議院議員  
〈財政金融委員会〉

#### 「国会での損保代理店問題の質疑をめぐって」

著書：『カジノミクス』  
『ルールある経済社会ってなに』 新日本出版社 他

### 基調報告

**松浦 章 さん** 大阪損保革新懇世話人  
兵庫県立大学客員研究員(経済学博士)

#### 「代理店100人アンケートが示すもの —2020年手数料ポイントはどうなるのか」

著書：『日本経済の長期停滞をどう視るか』(共著)  
『日本の損害保険産業—CSRと労働を中心に』 桜井書店 他



森 隆 さん

東日本大震災以降、宮城、岩手、福島など被災地を巡り、取材活動を続け、保険毎日新聞では被災した保険代理店の苦闘を描いた「被災地の星」シリーズを執筆。  
糸魚川大火や熊本地震で、損保代理店が、自らを後回しにして被災契約者のために奔走する姿のルポなどを手掛けてきました。

### \*会場からの発言大歓迎です

#### エルおおさか南ホール

(大阪府立労働センター 南館5階)  
大阪市中央区北浜東3-14  
地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅から徒歩300m

資料代 1000円



### 大阪損保革新懇・代理店プロジェクト

大阪市中央区道修町3-3-10 日宝道修町ビル3階 電話：06-6232-1095

e-mail: ossnpsk@gmail.com HomePage: 「大阪損保革新懇」で検索

○大門実紀史・参議院議員

日銀質疑の前に、一点だけ金融庁に質問をさせていただきます。  
この一年半、損保代理店が大手損保から一方的にひどい扱いを受けている問題を繰り返し取り上げてきました。まさに優越的地位の濫用ということで好き放題に、地域で頑張っている損保代理店をいろんな点で苦しめてきた問題であります。手数料を一方的に減らす問題とか、他社の損保商品を扱うなという乗り合い拒否の問題を取り上げてきました。これは麻生金融担当大臣の御指示の下で、遠藤監督局長、今長官ですね、また今の横尾課長、補佐の中里さん含めて大変尽力していただいている改善が進んでおります。

先日も超党派の院内集會が開かれ、ニュースも出ております。西田昌司さんをはじめ、たくさんの自民党議員の皆さん、国民民主党の大塚耕平さん、前原誠司さんも出てもらって、みんな元気付いたところでございます。

(他に、武井俊輔、二之湯武史、田畑毅(自由民主党)、泉健太(国民民主党)の各議員と秘書9名が出席)

一点だけ、その院内集會で出た問題の質問をさせていただきます。

根本問題ですね、大手損保と代理店の委託契約の中身が余りにも一方的ではないかというようなことが院内集會でもたくさん意見が出ておりました。今日は名前出しませんが、ある大手損保の委託契約書を見ますと、大手損保の方が勝手な基準で代理店を格付すると、それに応じて手数料を払うと。これ、一方的に決めているんですね。こんなものは保険業法のどこに書いてあるのか、ただの優越的地位の濫用ではないかと思えます。

この件で金融庁にお願いしたいのは、現在の大手損保が一方的に作成している代理店委託契約書、これが一体どういう法的根拠に基づいて作られているのか、顧客保護を定めた保険業法上の監督指導責任に基づくものなのか、その根拠をちょっと調べてほしいなと思えます。議論は来年、麻生大臣のおられるこの委員会の場でやりたいと思うんですけども、まず大手各社の代理店委託契約書の法的根拠について、今のうちにヒアリング含めて調べておいていただきたいと思えます。今日はその一点だけですけど、いかがでしょうか。

○栗田照久・金融庁監督局長(政府参考人)

今御指摘がございましたように、保険業法におきましては、保険会社は、業務に係る重要な事項のお客様への説明、顧客情報の適切な取扱いが求められておまして、その業務を第三者に委託する場合においても、業務の的確な遂行その他健全かつ適切な運営を確保するための措置を講じなければならないというふうにされております。

他方で、保険会社と損保代理店との委託契約は、これは事業者であります国民の契約でございまして代理店手数料を含めましてその在り方については当事者間でよく話し合いをしていただくべきことであるというふうに考えておりますけれども、今先生御指摘がありました実態につきましては、保険契約者保護の観点から踏まえまして、しっかりと把握してまいりたいというふうに考えております。

終了後、会場近くで懇親交流会を開催します。  
**多氣(たき)**  
参加費 3,000円

「代理店プロジェクト」とは  
代理店の置かれた現状について、「意見交換の場を設定しよう」と論議を始めたのは2008年2月です。「代理店プロジェクト」と銘打ったこの代理店有志の集まりは、今年9月で99回を数えました。「代理店も社員も会社もともに伸びよう」という、産業全体の健全な発展を望む立場から、近畿財務局とも交渉を重ねています。

大阪損保革新懇・代理店プロジェクト

大阪府中央区道修町3-3-10 日宝道修町ビル3階 電話：06-6232-1095

e-mail: ossnpksk@gmail.com HomePage: 「大阪損保革新懇」で検索

